

みと好文カレッジ情報

～生涯学習社会の構築をめざして～

平成21年2月1日発行
発行所 水戸教育委員会
みと好文カレッジ
〒310-0852

水戸市笠原町 978 番地の 5
水戸市総合教育研究所 3 階

電 話 029 (303) 6602

F A X 029 (303) 6601

M a i l koubun@plala.or.jp

U R L

<http://business2.plala.or.jp/koubun>

子 育て
応援塾

東 湖塾

好 文塾

生 涯学習
支援

みと
弘道館大学

藤 田東湖
生誕の地



※上記写真は、「ペットボトルおっかけツアー
“リサイクル工場見学”」です。

みと好文カレッジは…

市民の皆さんの生涯学習を応援します。何かを始めてみようと思ったとき、何をするか迷っているとき、一人では第一歩を踏み出すのに勇気が必要です。こんなときに、みと好文カレッジがお手伝いします。

各公民館の定期講座情報や「あなたも師・達人制度」からの講師紹介など、生涯学習の羅針盤になればと思います。

子育て応援塾

家庭の教育力の向上とひとづくり・まちづくりの活性化を図る目的で、元気みと創出特別枠として子育て応援塾を開催しています。平成20年度は、一般向け対象事業として「親業訓練講座」、学校向け対象事業として「世界がもし100人の村だったら」ワークショップ版、「CAPプログラム」を開催いたします。



親業訓練講座

～親のための栄養補給 こころのサプリ～

妊娠期の母親、乳幼児から高校生までのお子様を持つ親を対象に親と子の間に心のかけ橋を架けるためのコミュニケーションを学びます。

子どもに親の思いが伝わらない…
子どもと、どのように
コミュニケーションを
とっていいかわからない…
という経験がある方、
自分の気持ちの状態を知り、
その時のコミュニケーションの方法を
学べばとっても楽になります。
しあわせは自分の中にきっとある…
その窓口を開けてくれるのが親業です。

❖受講者の声❖

- 今からでも、もう一度子どもと向き合おうという気持ちが出てきました。
- 今まで一人で悩んでいたが、他の人達も同じ様にみんな悩んでいるんだと、心が少し軽くなった気がします。
- 普通に生活していたら分からずにいたことを学べたのがよかった。
- たくさんのお母さんと話をする機会が多くあり、とても有意義な時間を過ごせました。
- 自分の子育てを客観的に見なおす事ができた。
- 人と話すのが苦手でしたが、講座で初対面の人と話すのが嫌ではなくなってきました。
- 親の価値観を子どもに上手に伝えられずにいたので、とても勉強になりました。



キ ャ ッ プ C A P プログラム

Child Assault Prevention(子どもへの暴力防止)の略

子どもは、みんな安心して自信を持って自由に生きる権利をもっています。しかし、子どもたちは、いじめ、誘拐、性的暴力などにさらされ、この大切な権利を奪われてしまうことがあります。

CAPは、子どもたちが本来持っている力を引き出し、自分を大切にする心を育むことにより、子ども自身が暴力をはね返す技術を身につけることをねらいとします。



世界がもし 100人の村だったら ワークショップ版

小学校5年生から中学校3年生までの児童・生徒と保護者を対象に「多様性の尊重」と「世界の貧富の格差」を主眼にした「世界がもし100人の村だったら」に描かれた世界の現実を疑似体験することにより基本的人権の理解を深めます。

また、世界の富に応じてビスケットを配られると、そのあまりの数の違いに子ども達もびっくり仰天！豊かな国々に分かれた子ども達が1人で4枚もビスケットを食べているのを尻目に、貧しい国のグループは、1人1枚どころか、1枚の4分の1のビスケットを人数分に分けるのに悪戦苦闘していました。

今回のワークショップを通して、世界の有り様と貧富の格差を実感した様子でした。



平成20年7月に水戸市総合教育研究所にて、市内の小中学校の教職員を対象に、ワークショップを開催しました。先生方からも、今後の学習指導に活かすべく様々な意見が出るなど、とても有意義な時間となりました。

これを受け、吉田小学校で6年生3クラスを対象に実施しました。各大陸に分かれて紐の中に入り人口比を体感すると、最も人口密度の高いアジア地域のグループからは「狭い！」「暑いよ～！」といった声もあがっていました。



子どもたちの感想

ぼくは、日本でいい暮らしをしているけど、この体験をして、貧しい国の気持ちがわかったので悲しかった。

差別されるのは、複雑だなと思った。それに、自分には関係ないのは、おかしいなと思った。

もし、日本人がなにかできるのであればなにかしてあげたいと思いました。

自分たちよりもっと貧しい人がいるのにぼく達は、あたりまえのように給食を残しているのが悔しい。

同じ人間なんだから少しは違う国の人の事を考えろ！自分だけよければいいと思うな！

これからは食べ物を大切にしていきたいです。

好文塾 (平成20年度)

東湖塾で研究・開発された
現代的課題解決のための学習
プログラムの講座が、公民館
事業に根付くよう「好文塾」
と名づけ、各テーマに分かれ
た公民館と好文カレッジの共
同事業として開催します。



私たちの生活や健康にも影響を及ぼす「地球温
暖化」をテーマに開催し、私たちの生活から環境
問題を考えてみます。

稲荷第一、大場、
稲荷第二、下大
野公民館

ストップ! ヒートアイランド

私たちの生活や健康にも影響を及ぼす「地球温暖化」をテーマに開催し、私たちの生活から環境問題を考えてみませんか、皆様のおやちみおまちしています。

1. 地球からのSOS!
「地球温暖化」ってなに?
11月5日(水) 10:00~12:00
茨城県環境アドバイザー 中村 恵子先生
水戸市環境交流センター
2. 私たちからなにがある
グリーンアレンメント
12月3日(金) 10:00~12:00
水戸市環境アドバイザー 中村 恵子先生
水戸市環境交流センター
3. ヒートアイランドと関係する都市の取り組みを学ぶ
砂子習
12月12日(金) 6:40~17:50
明徳寺(人の中で育まれた自然環境)
京王プラザホテル(人によって作られた環境)
国土交通省(国土緑化事業)
4. 私たちの生活から環境問題を考えよう
エコライフのススメ
1月16日(金) 10:00~12:00
茨城県環境アドバイザー 中村 恵子先生
水戸市環境交流センター

主催: (稲荷第一、大場、稲荷第二、下大野) 公民館 好文カレッジ

モンスターパーアレントが、どうして生まれてく
るのかを知ることにより、学校と保護者、子ども
との上手なコミュニケーションのとり方を学びます。

ストップ! ザ・モンスターパーアレント

受講者募集

上にあるコミュニケーションを覚えて、子どもとよりよい関係を築き、子育てしやすくなる!

- 11/1(土) 公開講座
1 講座 講座
「モンスターパーアレントってどんなの?」
「モンスターパーアレントってなに?」
時間: 10:00~12:00 (開講: 10:30)
会場: 稲荷第一公民館(茨城県水戸市稲荷第一)
会場: 稲荷第二公民館(茨城県水戸市稲荷第二)
- 11/28(土) 公開講座
2 先生に話を聞いてもらおう!
「モンスターパーアレントと話を聞いてもらおう!」
時間: 10:00~12:00 (開講: 10:30)
会場: 稲荷第一公民館(茨城県水戸市稲荷第一)
会場: 稲荷第二公民館(茨城県水戸市稲荷第二)
- 12/6(土) 公開講座
3 子どもと話を聞いてもらおう!
「モンスターパーアレントと話を聞いてもらおう!」
時間: 10:00~12:00 (開講: 10:30)
会場: 稲荷第一公民館(茨城県水戸市稲荷第一)
会場: 稲荷第二公民館(茨城県水戸市稲荷第二)

主催: 稲荷第一、稲荷第二、大場、下大野、野公民館

見和、石川、上
大野、見川公民
館

青少年の健全育成を大人の視点で学び、青少年に
対する理解と啓発を実践することを目指します。

五軒、緑岡、双葉
台、寿、千波、笠原、
吉沢公民館

大人が変われば子どもも変わる!!

青少年の健全育成のために大人の視点で学び、青少年に対する理解と
啓発を実践してみませんか

公開講座

- 第1回 講座
「大人が変われば子どもも変わる!」
〜子どもとどう向き合えばいいの?〜
10月23日(木) 10:00~12:00
場所: 水戸市立総合3F 大会室
講師: 茨城県立中央図書館 会長 功成先生
- 第2回 講座
「大人が変われば子どもも変わる!」
〜子どもとどう向き合えばいいの?〜
11月2日(日) 13:30~15:30
場所: 水戸市立総合3F 大会室
講師: 茨城県立中央図書館 会長 功成先生
- 第3回 砂子習
「大人が変われば子どもも変わる!」
〜子どもとどう向き合えばいいの?〜
11月29日(土) 8:00 定額(7:50 集合)
場所: 水戸市立総合3F 大会室
講師: 茨城県立中央図書館 会長 功成先生

主催: 五軒、緑岡、双葉台、寿、千波、笠原、吉沢公民館

食に関する知識と安全を考え、体の基礎を作る
大切な幼児期において、バランスのよい食事の必
要性について学びます。

子どもにとってあんなに 食べものってなあに?

「あんなに食べるの、おやつのRemeleをしよう」

参加者募集

日	時間	講師	テーマ
11/11(水)	8:30~12:30	女医「あんなに食べるの、おやつのRemeleをしよう」	1 講座 講座
11/25(水)	10:00~12:00	女医「あんなに食べるの、おやつのRemeleをしよう」	2 講座 講座
11/28(土)	10:00~12:00	女医「あんなに食べるの、おやつのRemeleをしよう」	3 講座 講座
12/6(土)	10:00~12:00	女医「あんなに食べるの、おやつのRemeleをしよう」	4 講座 講座

主催: 五軒、緑岡、双葉台、寿、千波、笠原、吉沢公民館

常磐、飯富、新
莊、柳河、国田
公民館

朝の和ごはん(米食)をとることは、朝ごはんを食
べ、子どもに朝ごはんを食べてもらえるようなアイ
デアとスキルを身に付けます。

三の丸、竹隈、上
中妻、酒門、赤塚、
堀原公民館

わが子に国ける元気

めざまし和ごはんの
いいところ、教えます!

子どもと国ごはんを食卓で楽しもう。国ごはんの
アイデアとスキルを身に付けよう!

- 1 「めざまし和ごはんの健康! & 生活リズムのUP!」
11/2(水) 時間: 10:00~12:00
会場: 三の丸 公民館
- 2 「早くて、簡単! もちろんウマ! 渡り船にほん作り!!」
12/1(金) 時間: 9:30~12:30
会場: 三の丸 公民館
- 3 「見て! 食べて! 食べて! 国ごはんの健康!」
12/1(金) 時間: 9:00~14:00 (開講: 9:30)
会場: 三の丸 公民館
- 4 「国ごはん... 国ごはんの健康!」
1/29(木) 時間: 9:30~11:30
会場: 三の丸 公民館

主催: 三の丸、竹隈、上中妻、酒門、赤塚、堀原公民館

東湖塾

公民館職員に求められる専門的・実践的な知識や技術を身につけ、職員の力量を高めるための研修会を開催し、公民館における社会教育活動の支援・指導にあたります。

さらに、現代的課題解決のための学習プログラムの研究・開発を行うとともに、多様化・高度化する市民のニーズに応え、一般教養講座や家庭教育学習などで活用できるよう、話題性の高い新しい講座を发掘し、先進的な公民館講座として提案しております。



学習プログラムの立案に取り組む公民館職員のみなさん！

新人職員研修

初めて公民館に着任した職員が、公民館の業務や生涯学習について学びます。



講座担当者のバイブルと呼ばれ声高い「人が集まる！行列ができる！講座・イベントの作り方」の著者であり、現在大活躍中の牟田静香さんを講師に招き、そのノウハウを伝授していただきました。

魅力的な講座名のつけ方



平成 19 年度に開催した好文塾

中央



仕事一筋で頑張ってきた男性に贈る、「そば打ち」などの体験学習を通して、元気に明るく生きるためのコツを学びました。

これからがおもしろい
「男の応援講座」
力を抜いて生きようよ！

西部



子どもの誕生を心待ちにしているお二人、初めての育児に奮闘中のパパ・ママ達が子どもを育てるヒントをGetしました。

パパ・ママ子育て未来予想図Ⅰ
「二人で育てる大切ないのち」

東部



健やかな子どもを育てるために食育をテーマにし、実際に学校給食などを作って食べました。

食の安全ひろめ隊
「ココロとカラダを元気にする食育のすすめ」

常澄



まちづくりをテーマに、市民からの視点や行政の側からの視点というように様々な角度からまちづくりを学びました。

キラキラ元気まちづくり
「まちづくりの極意とパソコンの活用方法」

南部



将来介護に直面した時に、あわてることがないように介護についての模擬体験をしました。

がんばりすぎない介護のススメ
「笑顔で毎日を過ごすために」

北部



地球温暖化を防ぐために、身近な日々の暮らしからエコライフを始めるための術を具体的に学びました。

エコではじめる
「得（とくとく）ライフ」

江戸しぐさ



人口100万人の大都市であった江戸の町人が、互いに気持ちよく共生するために築き上げた、人づき合いの心構えを形にした「江戸しぐさ」を学ぶことにより、社会の秩序やモラルを身につけることを目指します。

みと弘道館大学

江戸時代、水戸藩校であった弘道館では、時代に先駆け多岐にわたり学ぶことができました。これにちなんで、「みと弘道館大学」と名づけ、現代社会が抱える社会的課題に関する学習の機会、学習関連情報を提供し、課題を解決することにより生涯学習を通じた人づくり、まちづくりを目指します。



イキと美意識を体現したのが「江戸しぐさ」なのです。

「傘がしげ」

雨の時にすれ違う相手にしずくがかからないように傘を人のいない外側に傾けるしぐさ。

「肩引き」

狭い路地ですれ違う時に右肩を引いて相手と当たらないようにするしぐさ。



筆跡心理学講座

子どもの書いた文字の変化から、子どもが発するSOSを見抜く力を養い、親が子どもの状況に適した対応ができるようになることを学ぶ講座です。



食育講座

教育の根幹である家庭において食育を実践するために、園児や小中学生を持つ親を対象に、食の安全とおいしい食生活をテーマに講演を行い、家庭における食育の大切さを学ぶ講座です。

金融講座

団塊の世代以上の方々を主な対象として、今後のライフプランや退職後の収入と収支について考える講座です。



市民の皆さんの生涯学習を応援します

ほっとひといき！夢らんど

家庭教育支援事業の一環として、1歳6か月から4歳未満の子どもをもつ親を対象に、子育て支援サークルのメンバーと情報交換をしたり、家庭教育に関する講座を開催することにより、育児に対する悩みやストレスが解消できるよう子育てを支援します。



育児ボランティア



育児に携わっている世代が、各種講座や講演会に参加し子育てに役立てるよう、また、生涯学習を实践できるよう、一時的にお子さんをお預かりする制度です。みと好文カレッジに属する『育児ボランティア「えくぼ会」』に登録をしている方が、公民館などの託児会場に直接赴き、お子さんをお預かりします。

この制度のもとで、講演会などに参加している方はもちろんのこと、お子さんや育児ボランティアのメンバーも、一時保育という時間を通して、貴重な経験をし生涯学習を实践しています。

学習相談

みと好文カレッジでは、市民の皆さんの生涯学習に関する相談に応じるため、生涯学習相談を受け付けています。どうぞ、お気軽にご相談ください。

- < 例 > ① 公民館で開催している講座について知りたい。
② 講演会の講師を探している。
③ 子育て仲間に出会える場を探している、など。



あなたも師・達人制度



「あなたも師・達人制度」は、豊富な知識・経験・優れた技術力や才能を持つ方の登録・紹介制度です。市民の皆様の生涯学習支援のひとつとして、現在400名を超える特技や技術、知識をお持ちの方に、登録していただいております。公民館や地域のサークル活動の講師として紹介しています。幅広いジャンルの達人が登録されていますので、グループで活動される際には、是非お気軽にお問合せください。

一みと好文カレッジゆかりの地を訪ねて一

藤田 東湖

1806-1855



藤田東湖は、文化3年(1806)3月16日に現在の水戸市梅香1丁目にて生を受けました。

幼少の頃より東湖は、父藤田幽谷が開設した青藍舎で会沢正志斎らと学び、後に「天下の指導者」と呼ばれる礎を築きました。ちなみに青藍舎の語源は、荀子の「青は藍より出でて、藍より青し」からとったものだそうです。

当時の水戸藩は、経済的利益と保身に明け暮れる保守派の重臣たちの専権によって多くの弊害が生じていました。このような状況を憂慮し、改革に着手したのが第9代藩主徳川斉昭と種々の提言をした東湖

藤田 東湖生誕の地

～みと好文カレッジ～

等新進気鋭の藩士達でありました。

その中でも、最も重要視され東湖自身尽力したのが、藩校弘道館の建設でした。

また、東湖は交友関係も広く、教えを請うために連日若き志士達が彼のもとを訪れました。

その中には、薩摩藩の西郷隆盛もいました。

東湖は、東京小石川の水戸藩上屋敷(後樂園)で安政2年(1855)

10月2日に起きた安政の大地震により、その50年に渡る生涯を閉じました。それは、火鉢の火を心配

して家に戻った母を助けるために、天井の梁の下敷きになるという非業の最期でした。

その藤田東湖生誕の地に建てられたのが社会センター(後のみと好文カレッジ)です。

生涯学習の発信基地としての役割を担ってきたみと好文カレッジの施設は、老朽化が著しいため平成20年3月末をもって閉館しました。

現在は、活動の場所を水戸市総合教育研究所に移し全市的な生涯学習を推進しております。

